

《平成 28 年度教育課程研究指定校事業》「総合的な学習の時間」

研究主題

- 1 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」を通じて、自ら考え、主体的に行動できる生徒を育成する指導方法の研究
- 2 上記の学習と各教科等の学習とを関連付けて、主体的・協働的学びを推進する指導方法の研究



協働学習



ICT の活用



プレゼンテーション能力の育成

多様な教育活動を通じて、生徒の主体性や協働性を養い、思考ツール学習等を通じて、課題解決能力や探究活動に必要な力を養います。
 ルーブリックを導入し、指導のねらいと評価規準を明確に、指導と評価の一体化を図っています



地域人材の活用



体験的学習



思考ツール

	到達目標	大変良い	良い(基準)	努力が
テーマ	テーマが研究内容の意味・意義・価値をイメージできるものになっている	4	3	2
	なぜ、その課題に取り組むのかという着眼点が表示されている	4	3	2
方法	課題解決に向けた手順や手法が適切である。	ルーブリック		
	仮説で予想したことが検証できる、論理的な方法である。			

「総合的な学習の時間」(課題研究)

振り返り
 現時点で考えている「課題研究のテーマ」を記入しましょう。なぜ、そのテーマにしようと考えたのかも記入しましょう。(実際に研究できるかどうかは問いません)

私の考える研究テーマは【ハンドソープの泡と液体の違いは何か】

理由：生物の時間に小川先生が話していた疑問が気になっているからで、液体が違うのか、容器が違うのか、会社によって違うのか気になっていました。

日々の学習活動を土台に

日々の学習活動の成果を基礎に「総合的な学習の時間」内で探究活動(課題研究)を実施しています。

思考ツールの活用



課題研究発表会